

しなののうた

風邪ひきて籠りていればエアコンの音は次第に夢誘いくる



杉田小百合

しなののうた

ある夜半霰の音に忍びくる亡夫足音夢のなかなる

杉田小百合



しなののうた

病む友の水仙描く絵手紙は画面食み出し春くるを待つ



杉田小百合

しなののうた

風邪治り戸外に出れば注ぎくる日差しの温み芯まで染みる

杉田小百合



しなののうた

一、三日見ぬ間に薔薇の赤き芽が膨らみ春はしかと近付く



杉田小百合